

平成 28 年 8 月 3 日

研究公開用文書

研究名： 非寛解期急性白血病における同種移植の成績：KSGCT 多施設共同研究
研究の概要： 非寛解期急性白血病の同種移植成績は不良です。しかしその実態は多様であって、予後因子も確立されていません。そこで、本研究では、関東造血幹細胞移植共同研究グループによる多施設共同後方視的研究として、症例調査票および登録データを用いて非寛解期急性白血病症例の同種移植の実態を明らかにし、予後因子を含む移植成績を解析することを目的としています。本研究により本邦における大規模コホートによる非寛解期急性白血病移植の実態および予後因子が明らかになることが期待され、治療戦略や予後予測に有用となり、さらには治療成績の改善につながる可能性も期待されます。
研究対象： 2005 年 1 月から 2015 年 12 月まで KSGCT 参加施設において、非寛解期急性白血病と診断され、初回同種造血細胞移植が実施された 16 歳以上の男女を対象とする。
研究責任者： センター病院 所属：血液内科 氏名： 藤澤 信
研究実施期間： 倫理委員会で承認を受けた日 ～ 2021 年 6 月 30 日
連絡先： センター病院 所属：血液内科 氏名：藤澤 信 〒：232-0024 住所：横浜市南区浦舟町 4-57 電話：045-261-5656